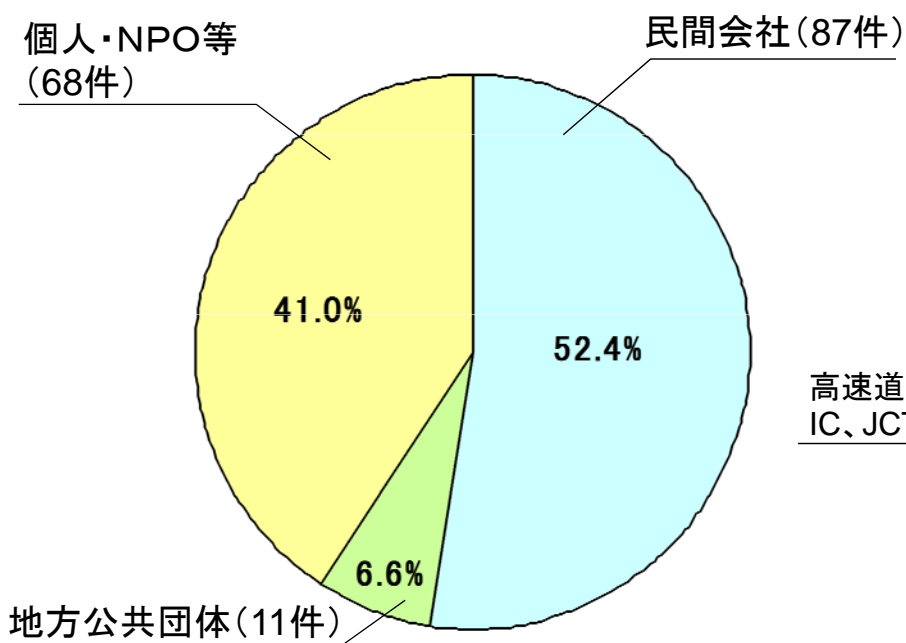
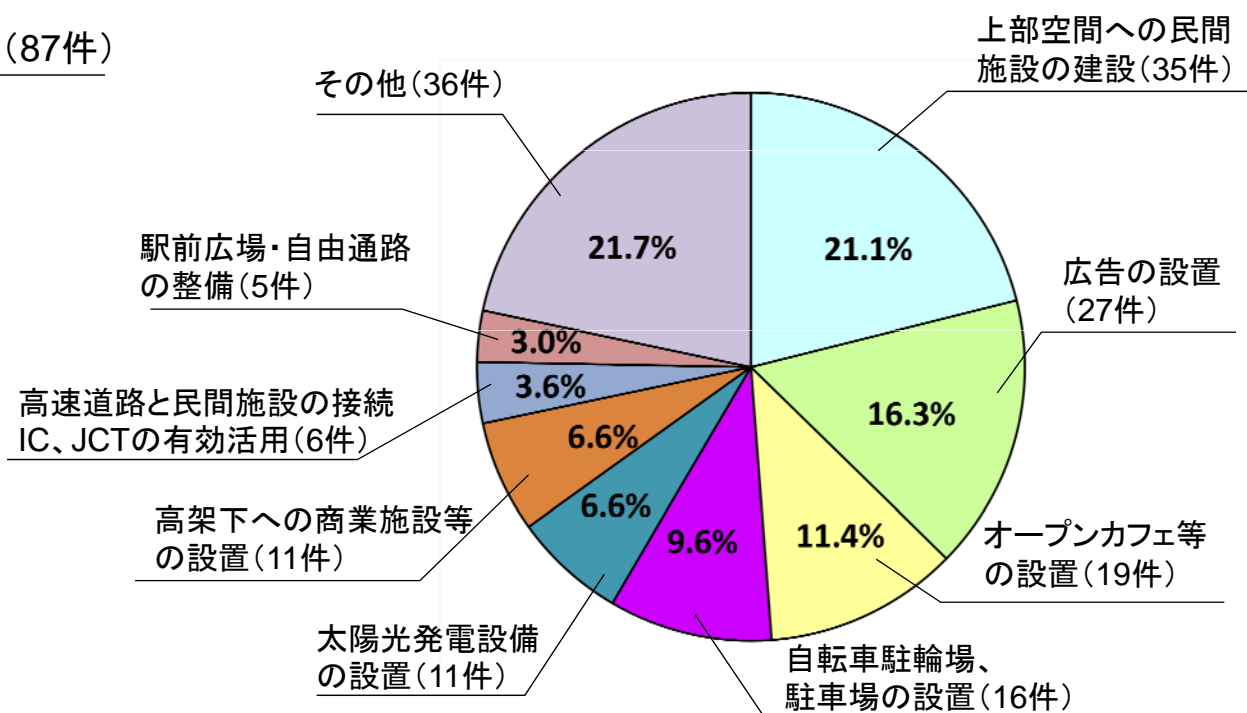


提案募集期間	平成22年6月25日 ～ 平成22年7月31日
提案数	166件

① 提案者の内訳



② 提案内容の内訳



～新成長戦略～ 「道路空間のオープン化」の主な提案内容

項目	概要	件数
1. 上部空間への民間施設の建設	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高速道路の上部空間を民間開発し、その収益還元を活用して、高速道路の改築 ・ 既存一般道を跨いだ商業ビル等の増床 等	35件
2. 広告の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広告付き案内看板の設置 ・ 横断防止柵や歩道への広告の設置 等	27件
3. オープンカフェ等の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・ オープンカフェの設置 ・ バス停と購買施設の一体整備 等	19件
4. 自転車駐輪場、駐車場の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニティーサイクルポートの設置 等	16件
5. 太陽光発電設備の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高架側面、法面等を利用した太陽光発電 ・ 歩道上へのソーラーアーケードの設置 等	11件
6. 高架下への商業施設等の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高架下への商業ビル等の設置 ・ 高架下への物産店等の設置 等	11件
7. 高速道路と民間施設の接続 IC、JCTの有効活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高速道路と物流施設の一体整備 ・ ICやJCT等へのショッピングモール等の整備 等	6件

(参考) プロジェクト提案イメージ



上部空間への民間施設の建設イメージ



オープンカフェの設置イメージ(パリ)



太陽光発電設備の設置イメージ



広告の設置イメージ(パリ)



コミュニティーサイクルポートの設置イメージ
(バルセロナ)



高架下への商業施設等の設置イメージ

目的

厳しい財政状況が続くなかで、民間の資金も活用して必要な財源を確保し、真に必要な社会資本の新規投資や維持更新を行うことが、我が国の持続可能な成長に必要不可欠となっています。このため、道路分野において、その空間利用に着目した新たな官民連携の取組みを進めます。

道路空間のオープン化

上部空間の民間開放

高架下の民間開放

立体道路制度の活用

道路占用制度等の活用

民間からの収益還元を活用した

新たな官民連携による

インフラの整備・管理を展開

更新時期を迎えるインフラへの対応

都市の道路空間を活用した

新たなビジネスチャンスを創出

財政出動を伴わない成長戦略を展開